大分県外科医会 第 262 回例会

日時：令和 8年 6月20日(土) 14:00～18:00
会場：大分県医師会館 7階大会議場

[1] 当番施設代表挨拶　　別府医療センター　川中 博文

[2] 一般演題

Ⅰ. 胸部外科　　座長：野田 大樹（大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科）【14:06～14:36】

(1) 「心嚢内血管処理を含む右肺全摘術を行った腺様嚢胞癌の 1 例」

大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座

川野 光毅、野田 大樹、渡邊 功成、久保田 智大、工藤 栄華、鎌田 紘輔、若洲 翔、安部 美幸、内匠 陽平、杉尾 賢二、小副川 敦

(2) 「胸膜原発孤立性線維性腫瘍と鑑別が困難であった硬化性肺胞上皮腫の 1 例」

大分市医師会立アルメイダ病院 呼吸器外科[1)]、放射線科[2)]、臨床検査部[3)]、しおはま診療所[4)]

伊藤 貫太（研修医）[1)]、太田 和貴[1)]、三浦 隆[1)]、小松 栄二[2)]、松本 俊郎[2)]、和田 順平[3)]、中城 正夫[4)]

(3) 「下行大動脈由来異常血管を伴う肺外分画症に対する胸腔鏡下切除の 1 例」

大分県立病院 呼吸器外科

古岡 優里（研修医）、橋本 崇史、宮脇 美千代

(4) 「乾酪様僧帽弁輪石灰化(CCMA)の診断に至った僧帽弁腫瘤性病変に対する一手術例」

別府医療センター 心臓外科[1)]、外科[2)]、大分大学医学部附属病院 心臓血管外科[3)]

梅野 惟史[1)]、木津 謙也[1)]、森 和樹[1)3)]、森田 雅人[1)3)]、古庄 穂[2)]、池田 真一郎[2)]、折本 大樹[2)]、川久保 英介[2)]、田中 仁寛[2)]、吉田 大輔[2)]、福山 誠一[2)]、久米 正純[2)]、矢田 一宏[2)]、岡本 龍郎[2)]、松本 敏文[2)]、川中 博文[2)]、首藤 敬史[3)]、穴井 博文[3)]

Ⅱ. 消化器 (1)　　座長：池田 真一郎（別府医療センター 外科）【14:36～15:06】

(5) 「食道扁平上皮癌における fusobacterium nucleatum による腫瘍微小環境変容機序の解明」

九州大学病院別府病院 外科[1)]、熊本大学医学部 消化器外科学[2)]

大町 一樹[1)2)]、胡 慶江[1)]、家城 英治[1)]、曽我 真弘[1)]、永島 翔一朗[1)]、柳 尚吾[1)]、髙階 悠[1)]、河田 古都[1)]、安東 由貴[1)]、笠木 勇太[1)]、米村 祐輔[1)]、岩槻 政晃[2)]、三森 功士[1)]

(6) 「SOX＋Nivolumab 療法により、拡大切除を回避し得た局所進行胃癌の 1 例」

臼杵市医師会立コスモス病院 外科

石嶋 亮太、吉賀 亮輔、板井 勇介、鈴木 浩輔

(7) 「腫瘍熱を伴い急速増大を呈した胃平滑筋肉腫の一例」

大分県立病院 消化器外科

内野 太介（専攻医）、佐藤 雄太、井口 詔一、堤 智崇、梅田 建二、川崎 貴秀、増田 隆伸、寺師 貴啓、増野 浩二郎、板東 登志雄、池部 正彦、宇都宮 徹

(8) 「十二指腸憩室穿孔の１例」

中津市民病院 外科

大津 亘留（専攻医）、内田 博喜、佐藤 貴大、酒井 陽玄、中林 和庸、財津 瑛子、永松 敏子、山﨑 宏司、福山 康朗、折田 博之、是永 大輔

Ⅲ. 消化器 (2) 座長：井口 友宏（大分医療センター 外科） 【15:06～15:29】

(9) 「腹腔内遊離ガスを伴う気腫性胆嚢炎の一例」

新別府病院 外科

松嵜 皓大（専攻医）、舩木 康介、田島 正晃、菊池 暢之

(10) 「完全内臓逆位を伴う胆嚢結石症に対して腹腔鏡下胆嚢摘出術を施行した１例」

大分市医師会立アルメイダ病院 外科

中島 雅輝（専攻医）、青山 佳正、一万田 充洋、橋本 拓造、地原 想太郎、安田 一弘、釘宮 睦博、白鳥 敏夫

(11) 「新生児期腹部手術後に発症した術後腸閉塞の臨床的検討」

大分県立病院 小児外科

福原 雅弘、松本 紘明、内田 康幸

Ⅳ. 消化器 (3) 座長：堤 智崇（大分県立病院 外科） 【15:29～15:59】

(12) 「悪性リンパ腫化学療法中に発症したサイトメガロウイルス小腸炎による腸閉塞の１例」

大分県厚生連鶴見病院 消化器外科

藤原 景司（専攻医）、佐藤 健吾、野口 琢矢、柴田 浩平

(13) 「腸重積にて発見された骨肉腫小腸転移再発の１例」

大分大学医学部 消化器・小児外科学講座[1)]、総合外科・地域連携学講座[2)]、高度救急救命センター[3)]、高度医療人育成講座[4)]、グローカル感染症研究センター[5)]

藤島 怜央（専攻医）[1)]、蔀 由貴[1)]、皆尺寺 悠史[1)]、岳藤 良真[1)]、小山 旅人[1)]、長谷川 巧[1)]、生田 稜[1)]、藤田 隼輔[1)]、小川 雄大[1)]、青山 佳正[1)]、河野 洋平[1)]、平塚 孝宏[2)]、赤木 智徳[1)]、二宮 繁生[1)]、柴田 智隆[3)]、上田 貴威[2)]、白下 英史[4)]、衛藤 剛[5)]、猪股 雅史[1)]

(14) 「腹部大動脈瘤術後 10 年目に虚血性腸炎による腸管狭窄を来した１例」

大分岡病院 消化器外科

河田 一平（専攻医）、田邉 三思、藤井 及三、佐藤 博、荒巻 政憲

(15) 「下行結腸癌と傍大動脈パラガングリオーマに対してロボット支援手術を施行した１症例」

別府医療センター 外科[1)]、ロボット・内視鏡外科手術センター[2)]

江川 颯（研修医）[1)]、池田 真一郎[1)2)]、古庄 穂[1)]、木津 謙也[1)]、梅野 惟史[1)]、折本 大樹[1)]、川久保 英介[1)]、田中 仁寛[1)]、吉田 大輔[1)2)]、福山 誠一[1)2)]、久米 正純[1)]、矢田 一宏[1)2)]、岡本 龍郎[1)2)]、松本 敏文[1)]、川中 博文[1)2)]

Ⅴ. 消化器 (4) 座長：酒井 陽玄（中津市民病院 外科） 【15:59～16:30】

(16) 「術前診断に難渋した左傍十二指腸ヘルニア変異型の一例」

国東市民病院 外科

髙橋 克成（専攻医）、廣石 和章、田原 光一郎

(17)「難治性乳び腹水に対し、50%ブドウ糖製剤の腹腔内散布が奏効した一例」

大分医療センター 外科

小野 可穂菜（専攻医）、井口 友宏、緒方 克哉、小林 照之、渡邉 公紀、椛島 章

(18)「消化管穿孔とは限らない free air を伴う急性汎発性腹膜炎の一例」

JCHO 南海医療センター 外科

原 貴生、川口 蓮太、渡邉 淳平、武内 裕

(19)「ロボット支援腹腔鏡下前立腺摘除術後に生じた被嚢性腹膜硬化症の 1 手術例」

大分赤十字病院 外科

三浦 一晋、多田 和裕、坂田 一仁、黒田 陽介、伊藤 謙作、高祖 英典、吉住 文孝、

岩城 堅太郎、廣重 彰二、武内 秀也、山下 洋市、福澤 謙吾

[3] 若手外科医のためのワンポイントレクチャー　【16:40～16:55】

司会：別府医療センター　矢田 一宏

「「書けない」を「投稿できる」に変える 症例報告レクチャー」

大分大学医学部 消化器・小児外科学講座 助教　小川 雄大先生

[4] 総会　【16:55～17:10】　大分県外科医会 会長　猪股 雅史

[5] 特別講演　【17:15～18:00】

司会：別府医療センター　川中 博文

「どこまで世界と戦えるのか？―遠隔手術とctDNA研究から考える―」

九州大学病院 先端医工学診療部 教授

九州大学病院 未来医療開発センター センター長　沖 英次先生

[6] 次回当番施設代表挨拶　大分大学医学部 呼吸器・乳腺外科学講座 教授　小副川 敦

[7] 閉会挨拶　別府医療センター　川中 博文

※１．一般演題は、発表時間 4 分、討論 3 分　時間厳守でお願いします。

※２．抄録は演題名、所属（所属が異なれば改行)、発表者、共同発表者、抄録本文の順に邦文ワープロ(フォント 10.5　MS 明朝、１行 25 字詰 16 行※16 行には演題名・所属・発表者含む)で記入して下さい。
・発表者及び共同発表者は日本臨床外科学会会員に限りますので、未入会者は記載しないでください。
・提出先：大分県外科医会事務局(gekaikai@oita-u.ac.jp) にメールにてご提出下さい。
・提出期限：例会終了後１ヶ月以内

※３．本会は日本医師会生涯教育制度適合学術会に指定されています。